

京丹後市 琴引浜での「プラスチックゴミ問題を考えるフィールドワーク」参加者募集!

プラスチックは私たちに利便性と恩恵をもたらした素材ですが、一方で地球規模での環境汚染が懸念されています。日本海での漂着物の実態を学びます。

- ・文化館内見学・説明
- ・琴引浜でマイクロプラスチックと貝殻集め
- ・漂流物ワークショップ

日時 10月5日(土) 10:30~14:30

場所 琴引浜鳴き砂文化館 (京丹後市網野町掛津1250番地)
参加対象者は10:30までに集合してください。(事前申込制)

募集 先着30人
参加費 無料(お1人につき1パック「丹後のばらざし」をプレゼント!)
※しっかり昼食を取りたい方は軽食をお持ちください。

申し込み期間 9月9日(月)~ 定員になり次第締め切ります

申し込み・問い合わせ 組織運営部 ☎075-672-6304

9:00~17:00(土日休)
お申し込み時に氏名(フリガナ)、住所、電話番号、組合員番号をお知らせください。

参加者募集! みんなで学ぼう食育企画

①調味料の基礎講座(みりんと料理酒を知らう)

日時 10月4日(金) 10:00~11:30
場所 文化パルク城陽 西館3階 第4会議室(城陽市寺田今堀1番地)
交通 近鉄京都線「寺田」東口より南へ450m
講師 宝酒造株式会社 **参加費** 無料
募集 20人(多数時抽選) ※託児はありません。
持ち物 筆記用具 **申し込み締め切り** 9月20日(金)

お申し込みはこちらから↓



②大人の料理教室 牛乳を使った乳和食

日時 10月15日(火) 10:00~13:30
場所 食の文化ミュージアム あじわい館 (京都市下京区中堂寺南町130番地 京都青果センタービル3階)
交通 JR嵯峨野線「丹波口」より徒歩3分、京都市バス「京都市リサーチパーク前」より徒歩2分
講師 大山乳業 もーもーカウィーククラブ 山下敏子さん
参加費 500円 **募集** 32人(多数時抽選) ※託児はありません
持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具 **申し込み締め切り** 9月27日(金)

お申し込みはこちらから↓



申し込み・問い合わせ 組織運営部 ☎075-672-6304 9:00~17:00(土日休)

2019年度京都消費者問題セミナー「うまい話には裏がある! ~広告・表示の落とし穴について考えよう PART II~」

最近の広告表示の傾向、消費者は商品を選ぶとき、どのような点に注意したら良いのかお話しいただきます。適格消費者団体からの報告もあります。

日時 10月16日(水) 10:00~11:45

場所 京都経済センター 6階会議室6-B

講師 公正取引委員会

参加費 無料(申し込み不要)

主催 京都府、コンシューマーズ京都、京都生協、消費者支援機構関西、京都消費者契約ネットワーク

後援 京都市

問い合わせ

NPO法人京都消費者契約ネットワーク ☎075-211-5920 13:00~17:00(月水金)

2019年度の総代選出について

7月17日、第2回総代選挙管理委員会を開催し、立候補・推薦受付期間内の届出がすべての選挙区で定数内であることを確認しました。よって、総代選挙規約第9条に基づき、517人全員を無投票当選として決定しましたので、お知らせします。

任期は、2019年8月~2020年7月までとなります。内訳は次のとおりです。

北ブロック(104)
東ブロック(96)
西ブロック(124)
南ブロック(114)
両丹ブロック(79)

2019年7月17日 京都生活協同組合 総代選挙管理委員会

募金への御礼とご報告

「くらしの助け合いの会」への募金(4月)および「平和募金」(5月~6月)について、報告いたします。

■「くらしの助け合いの会」への募金 総額 770,903円

■平和募金 総額 1,528,311円

募金にご協力いただきました皆さまに厚く御礼申し上げます。

CO・OP 共済 《たすけあい》《あいづらす》《ずっとあい》にご加入の皆さまへ

「控除証明書(共済掛金払込証明書)兼 割戻通知書」発送時期のお知らせ
《たすけあい》の「割戻金のご通知」と「共済掛金払込証明書」、《あいづらす》《ずっとあい》の「共済掛金払込証明書」をそれぞれひとつにして、まとめて8月下旬より発送いたします。

年末調整、確定申告まで大切に保管してください。

問い合わせ

コープ共済センター

☎0120-50-9431

9:00~18:00(日・年末年始休)

被災地の今 3.11を忘れない

※2019年3月21日、みやぎ生協はコープふくしま・福島県南生協と組織合同しました。このコーナーでは今後、宮城県および福島県の現状についてもお伝えしていきます。

一まち・住まい・コミュニティー どの被災者にも地域で安心して生活できる環境を

福島県南相馬市社会福祉協議会

「様子を伺いに訪問したら、「10日ぶりに人と喋った」という方がいました。」

黒木洋子さん(南相馬市社会福祉協議会生活支援相談室長)は、孤立しがちな被災者の現状について、そう語ります。

「南相馬市内の復興公営住宅はどこもまだ自治会がありません。住民同士の自発的なコミュニティー形成もなかなか進まなくて…」

県営の復興公営住宅には、原発事故で南相馬市に避難してきた浪江町や双葉町など、他町村の人たちが多く入居しています。故郷のほとんどが居住制限区域や帰還困難区域になっていることから、南相馬市をついのすみかとして家を建てた人がある一方で、「ここは仮の住まい。いつかは故郷に戻る」と思っている人もいます。

避難して8年が経ちますが、暮らしはまだ流動的で、新たなコミュニティーをつくる雰囲気も環境も整っていないのが現実です。

「自治会がないと困るのは被災者です。避難先で話し相手がなく孤立する。どこに誰が住んでいるか把握できず、ニーズが埋もれてしまう。私たちの被災者支援活動も復興が進むにつれて形を変えていきます。「住民だけでは何もできない」とならないよう、自治会立ち上げを支援し、さまざまなイベントを通して、コミュニティーを育てていきたい」。

被災者が地域で安心して生活できるように支援するのが、黒木さんたち生活支援相談室の仕事です。「世帯分離や地域分断から来る寂しさ、外出機会の減少、高齢者の身体機能の低下。支えなければならぬことがたくさんあります。」

なかでも黒木さんたちが今、気になっているのが、生活困窮に陥りそうな人たちの存在です。「50代、60代のちょうど働き盛りの方々。勤務先が原発事故で移転・撤退し、失業。新たな職を得ても頭と体が追い付かず、心が折れてまた働き口を失う。賠償金も底を突く。免除されていた家賃や税金も払うようになる。そうならどうやって生活していくのか。注意して見守っていかねばと思っています。」

「原発事故が課題を深く複雑なものにしている」と黒木さん。そうした背景を踏まえながら「地域ごとの課題をどう解決していくかが、私たちの次の課題」と、前向きな笑顔を見せます。



▲南相馬市社会福祉協議会生活支援相談室の皆さん。向かって右一番手前が黒木さん。「職員はつねに被災者に気持ちを寄せられている。それだけに、被災者を支援する職員の心のケアも大事だと思っています」。



▲県の復興公営住宅は市内に5カ所。棟ごとに管理人と呼ばれる住民の代表がいて、サロンや趣味の活動などに熱心に取り組んでいるところもあります。また南相馬市には市が整備した災害公営住宅もあります。

環境のとりくみ

6月度 ペットボトルキャップの回収量 …… **279,500個**
売却益は、公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパンに寄付され、病気の子どもとその家族が利用できる滞り施設の建設費と運営費に充てられます。

7月度 マイバッグ持参率 …… **93.0%**
推定でレジ袋99万枚(原油換算でドラム缶49本分)の削減となりました。これにより削減できたCO₂量は、4.2t-CO₂です。

リサイクルデータ(6月度)

種別	回収先	回収量(回収率)	削減CO ₂
牛乳パック	お店 宅配	9.4t (38.4%)	8.4t-CO ₂
トレー	お店	1.6t (67.6%)	8.0t-CO ₂
PETボトル	お店	7.0t (141.5%)	22.7t-CO ₂
卵パック	お店 宅配	3.5t (66.2%)	12.9t-CO ₂
カタログ類	宅配	419.1t (76.6%)	

※トレーとPETボトル・ボトルキャップはお店のみ、カタログ類は宅配のみの回収となります。

各施設の太陽光発電 発電量(設置以降の累計kwh)

洛北支部	208,296kwh	洛中支部	280,563kwh
コープ下鴨	185,508kwh	コープ城陽	282,280kwh
コープきぬがさ	56,517kwh		

【お詫び】
「コーポロ」7月号・8月号に掲載の、トレーのリサイクルデータに右記の誤りがありました。

(7月号)4月
回収量(回収率)削減CO₂
【誤】0.8t(29.9%) 3.8t-CO₂
【正】1.2t(47.8%) 6.1t-CO₂

(8月号)5月
回収量(回収率)削減CO₂
【誤】0.8t(30.0%) 3.9t-CO₂
【正】1.3t(48.0%) 6.2t-CO₂
お詫びして訂正いたします。